

2021年度 パワーチェアフットボールチャンピオンシップジャパン  
日本電動車椅子サッカー選手権大会（パワフル6）  
その他JPFA主催大会のアンケート調査

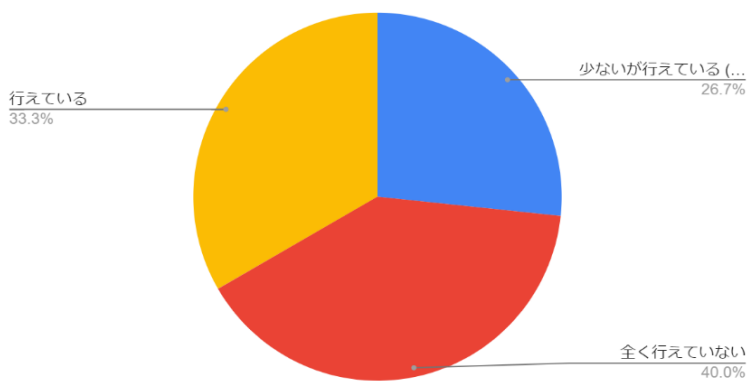
JPFA競技会委員会

回答チーム数 28チーム 2種登録チーム（2チーム）

問1 2020年7月現在、チーム練習は行えていますか。（2種登録チームも含む）

- ① 行えている。
- ② 少ないが行えている。（自主練を含む）
- ③ 全く行えていない。

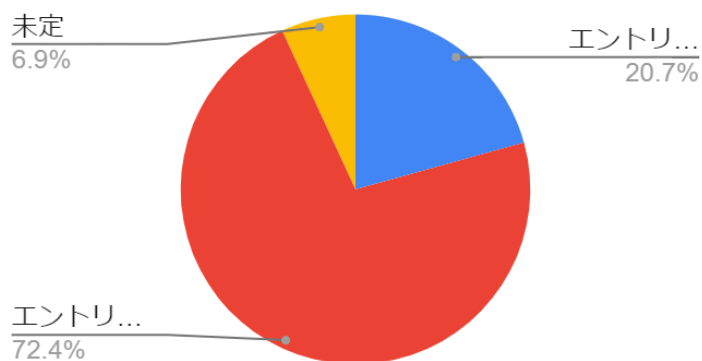
「問1 2020年7月現在、チーム練習は行えていますか？（2種登録...



問2 2021年度のチャンピオンシップは、国際基準の大会になります。  
エントリーの予定はありますか？（パワフル6登録でも参加可能。）

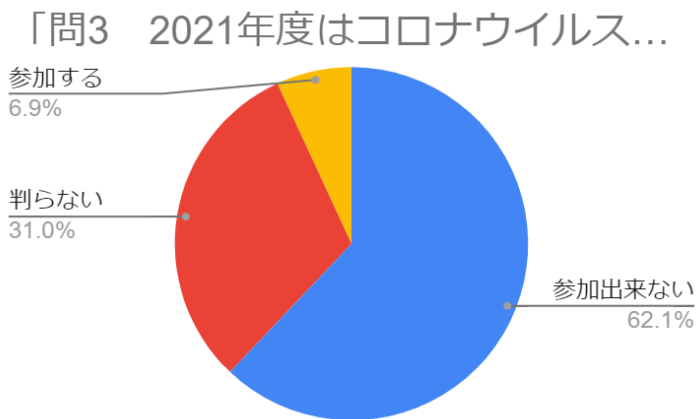
- ① エントリーする。 19チーム
- ② エントリーしない。 5チーム
- ③ 未定 4チーム

「問2 2021年度のチャンピオ...



問3 2021年度はコロナウイルス感染対策として、三密を避けて4～5日間の分散型開催を考えています。平日の大会開催でも参加できますか？

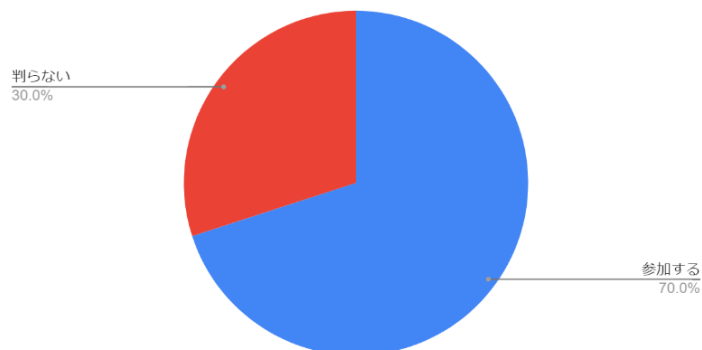
- ① 参加する。 2チーム
- ② 参加出来ない。 18チーム
- ③ 判らない。 9チーム



問4 2021年度はパワフル6の選手権大会を別枠で行う予定です。パワフル6登録チームへお聞きします。パワフル6の大会へ参加しますか。

- ① 参加する。 7チーム
- ② 参加出来ない。
- ③ 判らない。 3チーム

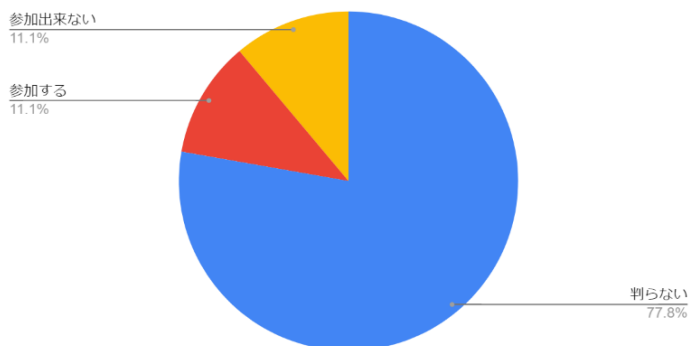
「問4 2021年度はパワフル6の選手権大会を別枠で行う予定です (...



問5 平日の大会開催でも参加できますか？

- ① 参加する。
- ② 参加出来ない。
- ③ 判らない。

「問5  
パワフル6登録チームの皆さまへ質問です。平日の大会開催...



問6 2種登録チームの皆さんへ  
来年度1種登録の予定はありますか。

- ① 登録する。
- ② 登録しない。
- ③ 判らない。

問7 2種登録チームの皆さんへ  
1種登録にあたり、支障となっている事を教えてください。

現在チームとしてはチームを維持することで手いっぱいな状況。  
その為、1種登録への機運もチームとして高まっていません。  
課題は選手数やボランティアの人数を増やす事。  
チームの体力をつける事が大事かと思う。

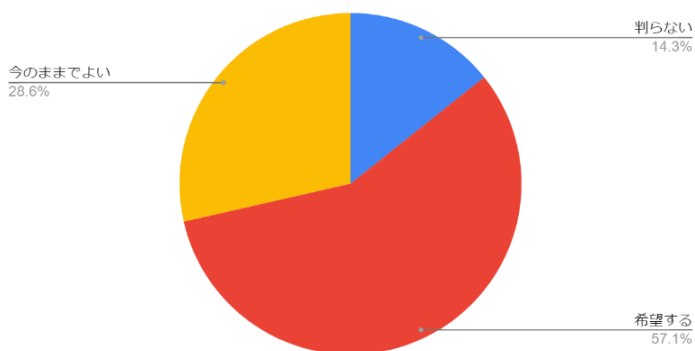
**体力、病気の進行**

選手に合うマシンの調達と整備が難しい。選手自体の確保が厳しい。

問8 今後の大会開催の方法についてお聞きします。（2種登録チームも含む）  
チャンピオンシップや日本選手権大会（パワフル6）以外の大会開催を  
希望しますか。

- ① 希望する。
- ② 今のままでいい。
- ③ 判らない。

「問8  
今後の大会開催方法についての質問です（2種登録チームも...



問9 問8で①希望する。を回答された方にお聞きします。（2種登録チームも含む）  
どのような大会があれば良いと思いますか。

近隣地域によるブロックごとの大会

混合チームによる大会（所属チームの枠を超えてチームを作る）

U-20 強化練習会 混合試合

地方大会

周りに他チームがなく実戦試合の機会が難しいので、

地方からでも気軽に参加できる大会やイベント等があればいいと思う。

- ・ブロック選抜大会のような各地域の代表が集まる大会
- ・関東大会などの地方単位の大会
- ・若手を育成する合宿みたいな大会
- ・リーグ戦
- ・各Jリーグクラブ主催の大会
- ・選手のスキルアップを目的とした個人参加の大会
- ・開発は企業の協力が必須ですが、eスポーツで楽しむ電動車椅子サッカー大会のようなものがあると誰もがこの競技を楽しめると思う。

（選手たちは車椅子のジョイスティックで操作できるようにすれば、  
トレーニングの一環にならないだろうか）

Jリーグのようなリーグ戦、リーグ戦（全国、西日本、東日本に分けてもいい）、

地方リーグ、総当たりによる順位付け大会、

ブロック選抜のような大会、障害別のような大会

各地域の選抜大会。地域別の大会。オールスターなどの新たな企画。

もしくは審判員の派遣や試合を吹ける条件などを緩和してもらえれば  
もっと各地域で大会などがやりやすくなると思います。

西日本選抜チームと東日本選抜チームによる対抗戦。

チャンピオンシップの予選と選抜大会

1. リーグ戦があれば試合数が増えるので、有り難いです。
2. 各地域ごとの選抜チーム同士の大会などがあれば選抜メンバーに選ばれる  
目標が出来て、選手のレベルアップに繋がるかと思います。
3. 県選抜大会、クラブチームによる海外のチームを招いて行うオープン大会。
4. 県選抜大会、クラブチーム以外での経験や育成の機会があると良いと思います。
5. 都道府県選抜の大会

全国規模のリーグ戦、年齢別の大会、東西対抗戦。

①クラブチーム同士のリーグ戦

・5チームずつ程の地域リーグ戦を春～夏に行い、秋に各リーグの優勝  
チームでチャンピオンをかけて戦う。

総当たり戦か、ホーム&アウェイ方式か、セントラル方式かは各リーグの実情で行う

・東西または地域にごと、3グループ程度にわけたリーグ戦

②県または地域の選抜チームによる大会

③一般の健常者や、チームスタッフ・審判なども参加できる大会

(KANAGAWA FUN SOCCERのような大会)

・ブロック選抜大会やチャンピオンシップの予選大会等。についても疑問視されています。  
予選大会がない競技はまれであり、チャンピオンシップ自体の存在価値  
についても疑問視されています。

助成金対象にはなりません、今年の登録費はまだ使用されていないと思  
いますので、その費用に充ててはどうでしょうか。

・国体での競技。コロナにより延期になったのは残念でした。衰退傾向にあると感じています。  
しかし、国内でのパワーチェアフットボールにおける認知度や競技者数などが、  
衰退傾向にあると感じています。東京パラリンピックの盛り上がりの中、  
多くの関係者の意見を取り入れながら、みんなでこの競技のため、  
選手たちのため、進めていきたい。

ブロック大会

エキシビジョン大会(個人参加型大会)

東西ブロックでのトーナメント方式でそれぞれの代表が決勝戦を戦う大会。

現在、どうしても大会数が少ないため、試合を行う機会が欲しいです。

例えば、東日本・西日本や各地域などで分かれて大会を行い、

勝ち残った数チームで別日に決勝トーナメントを行うなど。

問10 Jリーグの様にホームアンドアウェイ方式を取り入れる事は可能だと思いますか。

- |   |       |     |
|---|-------|-----|
| ① | 可能。   | 36名 |
| ② | 不可能。  | 60名 |
| ③ | 判らない。 | 80名 |

問11 その他、大会に関してご意見がありましたらご記入ください。

国際基準というものが具体的にはよくわかっていないのですが、制限速度の違いだけですか？  
前回のチャンピオンシップと、それ以前の大会と、これからの大会でどのような違いがあるのかを教えてください。

クラス分けは行いますか？

ベンチ入りスタッフや選手の人数の上限は減ってしまうのですか？

また、ルールに関しても（解釈を含め）新たな変更点がある場合、毎回各チーム（登録会員宛）にお知らせいただきたいです。

コロナウイルス感染対策を行いながらも、一般の観客を入れての開催を希望します。

開催時期の季節の考慮。

いい加減ではなく、しっかりした運営をして欲しい。

初戦敗退チームなどに敗者復活戦のチャンスを設けるなど、

従来のトーナメント方式とは異なる方式の検討をお願いしたい。

大会のマシン修理について、大きな大会ではマシンを修理できる企業なりを配置してくれると安心して臨める。  
(数日の分散開催ならなおさら)

細かな調整などは各チームで対応するが、試合中の故障などに対応できる場所を協会として整備して、大会以外でもマシンについてそこに相談すると、何かしら対応してくれるような環境ができればと思います。

大会開催にあたって新型コロナ対策のガイドラインがあれば嬉しいです。

・ルールや大会規定の変更があったら、早めに連絡がほしいです。

・ベンチの人数は国際ルールだと選手8人、スタッフ5人ですが、

ローカルルールとして人数を増やして欲しいです。

・問8、9と重複するが、大会を増やしてもらえるとうれしいです。

Jリーグのようなホームアンドアウェイのリーグ戦をする場合交通費などの金銭補助があればいい、6キロに関してC Pサッカーのように健常者が混じって参加することができるようにしてほしい。

V A R導入。ジャッジの明確な基準を共有してほしい。

前回大会のような大会当日のルール変更でなく事前に大会参加者に対して周知してほしい。

去年、そして今まで通りの希望チームがチャンピオンシップジャパンや、選手権大会に出場出来るのを継続させてほしい。

もしくは、希望するチームが選手権大会に出場出来るのを継続した方が良いという回答

の他に韓国チームがチャンピオンシップジャパン2019に出場してくれたので、

他の海外チームもチャンピオンシップジャパンに可能な限り参加する事が出来れば国際交流になって良いという回答、いろいろ問題があると思いますが、

「予選会」を開催した方がいいという意見も出た。

いろいろと調整が必要で、いろんな配慮が必要な中で大変なお仕事をしていただきありがとうございます。  
しかし、大会を平日にするというのは絶対にやめていただきたい。会場の問題等もあるとは思いますが、ほとんどの選手やスタッフは仕事を抱えてやっています。プロならば平日開催は可能かもしれませんが、アマチュアの領域ならば休日開催しか難しいと思います。

(事実として平日開催を行うとなった場合は登録チームは今の半分以下になると思っての方がよいと思います。)

競技会委員会は日本選手権やチャンピオンシップの充実に力を注いで欲しいと思います。

各地域の大会は各地域が主催すべきであります。ただ、各地域が大会を行えない理由が様々にあると思います。地域に大会を開催する力はあるんだけど、条件が整わないところがあります。

そのあたりを解消するために理事会などで問題提起やルールの調整をしていってほしいです。

とりわけ6キロは開催できても10キロでは開催できない現状があります……。

各地域で大会が増えない要因は何か。

そういったところにも競技会を司る委員会として目を向け、力を注いで行ってほしいと思います。

過密スケジュールとなっていることが多いので、出来ればもう少しゆとりを持ったスケジュールを組んでほしい。全ての試合を中継してほしい。観客を増やして、盛り上げて欲しい。試合をするだけではこの競技の発展には繋がらないと思います。

ホームアンドアウェイ方式がよく分からない。

全国を廻るのか、東西に分かれてのホームアンドアウェイになるのか、

具体的に説明をしていただけないと判断が出来ません。

1. 今まで振り返ると、寒い時期の開催や大会当日の競技規則の変更など選手ファーストではない現状があると思うので、そこは改善して頂きたいと思います。
2. 暑さや寒さが比較的緩やかな9月中旬から10月下旬位の期間での選手権開催であれば、選手のパフォーマンスが最大限に発揮しやすいかと思います。
3. 現在はコロナ禍により大会開催が難しいですが、コロナが収束したときに再びみんなが集まり電動車椅子サッカーを楽しめるよう、より魅力のある大会方法をご思案頂けたらと思います。
4. 2021年度のチャンピオンシップジャパン、選手権大会に向けてコロナウイルス感染対策を考慮しながらのご準備ありがとうございます。  
開催時期に関してですが、寒い時期ですと体力的に厳しいため、できれば暖かい時期に開催していただけると助かります。よろしく願いいたします。
5. 日本選手権大会開催に向けてありがとうございます。大会の開催時期について、毎年時期が様々なので、統一化していただけたら助かります。

いつも、ありがとうございます。回答の補足ですが、問3は2泊3日を越える場合、

その期間内で自宅へ戻る時間があれば参加が可能という声が多かったです。

よろしく願いいたします。

問3について

チームとしての答えは「参加出来ない」としたが、以下のような意見が出た。

- ・ 2～3日間でしたら可能ですが、4～5日間は体力的に厳しい。

#### 問5について

チームとしての答えは「判らない」としたが、以下のような意見が出た。

- ・ 日帰りが出来れば可能かも知れません。
- ・ 2～3日間でしたら可能です。

#### 問8について

チームとしての答えは「今のままでよい」としたが、以下のような意見が出た。

- ・ 現状のまま、日本選手権大会（パワフル6）を続けて欲しい。
- ・ 希望しません。体力的に年1回が限界です。
- ・ JPFAの主催で、各地区（関東や関西等）の交流大会があれば良い。

#### 問10について

- ・ 日帰りが出来る地域であれば可能かも知れません。

コロナの影響が大きい中、運営についてご検討いただき、ありがとうございます。

この状況が落ち着いた時に、皆でサッカーを楽しんでできる環境となればと願っています。

チーム全体で1つの意見としてまとめたわけではありませんが、各選手・スタッフから出た意見を列挙させていただきます。

#### ■チャンピオンシップ・選手権大会について

・ 当面、新型コロナウイルス感染のリスクを考えながらの大会開催が続くと思われるので、長距離移動と一カ所集中ではなく、日帰り遠征も可能な近隣地域ごとの大会から積み上げていくのも方法だと思います。

- ・ コロナ対策の事を考えると、エリア毎の予選会も必要ではないでしょうか。

・ 11人制のワールドカップのように、グループリーグと本大会で別日での実施でなら、各チーム、多くても二回の遠征で済むし、グループリーグなら、数回に分けて開催することも可能ではないでしょうか。

・ 二つの大会(10km/hと6km/h)を開催するのであれば日程を分けた方が密を少しでも避けられて良いと思います。

長期的に見た場合、いずれは特別ルールを新しく定めて大会の一本化を希望する声もありましたが、

一方で、一本化には消極的な意見もありました。10km/hでは参加が難しいチームの行き場がなくなってしまうったり、登録チーム・競技人口の減ってしまうことがないように願っています。

#### ■問10 H&A方式のリーグ戦に関するコメント

- ・ その開催方式に賛同するチームだけで開催するのであれば可能。

または近隣地域ごとにリーグを分けて開催すれば可能だと思います。

- ・ 全国区となると金銭的、体力的、時間的な負担がどのチームも大きいと感じます。

エリア分けをすれば少し負担が減るかも知れません

- ・ 全国一斉で、H-A方式だと、遠征や会場確保など負担が大きいかと思います。

エリアに分けたリーグであれば、実施できるかも知れません。

#### ■国際基準の大会に向けて



・国際基準ルールの講習、ありがとうございました。コロナウイルスが一定数収束したらではありますが、選手・スタッフ・審判向けに、国際基準ルールの実技を通じた講習が行われると、定着しやすいのではないかと感じました。

☆問3に関して

・平日開催は、家族の負担が多くなるため、参加できないと考えます。「コロナ禍での仕事も不安定な中、仕事で休みを取るという難しさ」「宿泊数増加による金銭面の負担と、慣れない場所での介助日数の増加」等の理由のため。

・各地域への移動面の身体的・金銭的負担が大きいのと、これからはコロナ禍での長距離移動や宿泊にもリスクが伴う等の理由です。ただ、地域別で試験的に導入するのは移動の負担が少なくなるので、今後検討していけば良いと思います。

・4日、5日開催でするので、あれば、予選をするべきでは、その方が、参加人数を減らせずし、いろんな負担が少ないのでは、ないでしょうか。

・全国区での導入するのは難しいと思うが、各ブロック内でのホーム・アンド・アウェイでの試合の導入は実現できると思う。

・ホームアンドアウェイ方式導入についてですが、予選大会などで、地域限定して導入するなど、いきなり全国規模や東西日本での導入は、移動面での身体的・金銭的負担も大きいので、試験的に導入してはどうか。公式戦が少ない中で、各地域・各チームで工夫して取り組んでいます。試合数を増やすことで、普及活動・競技力向上・レフリーのスキルアップにもつながると考えます。

・各地域への移動面の身体的・金銭的負担が大きいのと、これからはコロナ禍での長距離移動や宿泊にもリスクが伴うので難しい。ただ、地域別で試験的に導入するのは移動の負担が少なくなるので可能ではないかと思うので、今後検討していけば良いと思います。

・理想は一つの会場で同時開催もしくは、今後の国際的な視点で行くと、統一ルールと統一スピードです。また、参加しやすい土日開催です。しかし、国内の事情を鑑みると難しい状況です。予算の都合も在りますが、別会場での開催や時間をずらしての開催。夕方以降の試合も仕方がないかもしれません。また、ある月の土日にパワフル6、次の週の土日にチャンピオンシップ開催など、しばらくは試験的に導入し、今後の方向性を決めていくのも一つの方法かと考えます。

審判員の方々や運営の皆さんの負担は増えるかもしれませんが、選手やその家族を中心に据え、関係者皆さんの意見が反映された大会運営を検討していただきたいです。

大会を開催する上では、安心安全を最優先で考えてもらいたい。

パワフル6の選手権大会は別枠でもいいので継続して毎年、開催してほしい

2021年度はコロナウイルス感染対策として、三密を避けた4～5日間の分散型開催を考えていますとのことですが、遠征をするチームにとってはホテル代など金銭面の負担が大きくなると思います。

マックス10は世界基準で戦おうとしている選手には良いが、まず、電動車椅子サッカー人口を増やす為の入り口としてパワフル6カテゴリーは継続して行くべきだと思います。パワフル6続けて欲しい。

現在、どうしても大会数が少ないため、試合を行う機会が欲しいです。

例えば、東日本・西日本や各地域などで分かれて大会を行い、勝ち残った数チームで別日に決勝トーナメントを行うなど。